

旅に出よう！

吉岐の良さを伝え

そして新しい風を吉岐へ

「フェリーきずな」4月1日就航



春の議会だより

◆主な内容

- 一般質問（7人が登壇） 2P～
- 平成24年度予算 7P
- 一般会計予算ピックアップ 8P～
- 各委員会報告 16P～
- 議会報告会のご案内 18P
- 市民の声 19P
- 議会だよりクイズ 20P

一般質問

「住みよい吉崎市でありますように」



町田 光浩 議員



Q モニタリングポストの活用

県によって市内に2基設置される予定と聞く。

いつ、どこに設置されるのか。また、測定値の把握はどこで、誰が、どういったタイミングで行うのか。

緊急時モニタリングに関する平常時からの緊密な連携は。

A きっちりとしたマニュアルが必要

市長

1基は年度内に振興局に設置。2基目は新年度で、詳細は検討中。測定値は、大村の環境保健研究センター経由で文部科学省へ転送され、文部科

学省と県のホームページで公開される予定。

Q 地域防災計画

30 km圏内が避難勧告地域になった場合、避難先の市北部においても安全とは言い難い。全島避難を想定した方向性を明確にしておくべき。

市内での被ばく医療体制の確保・強化は。

A 全島避難も視野に

市長

30 km圏外であれば安全だという保証はない。3万島民の受け入れ先を早期に研究しなければならない。

必要となる安定ヨウ素剤、40歳未満の人口の3日分を市民病院に保管。

Q 大人にも食育を

食育を

学校教育の中では早くから取

り組みがなされているが、保護者や地域の中では大きな温度差がある。社会教育の中でも取り組むべき。

A 食育推進計画を活用して推進

教育長

学校現場と市の取り組みを利用して、家庭に浸透するよう取り組んでいきたい。また、給食センターを活用しての食育も考えていく。



吉岐振興局設置のモニタリングポスト

久保田恒憲 議員



Q 障害者スポーツへの取り組み

26年に長崎国体と全国障害者スポーツ大会が開催される。吉岐市の取り組みは。

A 支援を行っている

市長

市が障害者手帳を交付している数は、合計で2千400名。健常者の方々の理解を深めるべく、障害者の方々も楽しめるスポーツへの取り組みを継続したい。

Q 中学校武道選定の経緯

市内4中学校では、どのような経緯で何を選定したのか。また、選ばれなかった種目は。

A 4中学校「柔道」を採用

教育長

指導者に柔道の経験者が多く、畳等用具も整備されているので柔道を選んだ。空手は検討していない。

Q 国境離島の存在価値

市長

日本の面積は世界で60番目の広さだが、排他的経済水域は世界で6番目と広い。漁業をはじめ、海洋資源は我が国にとって重要であり、この広大な水域は吉岐など国境周辺離島の存在で保たれている。離島住民の義務として、祝日には国旗を掲げるよう呼びかけるとともに、全国の国境周辺離島にも呼びかけてもらいたい。

A 公共施設の国旗掲揚を徹底

市長

市役所庁舎等で国旗の掲揚がされていなかった事実は改めていくが、市民への呼びかけは心情としてやるべきでないと思う。

教育長

昨年の建国記念日の取り組みの質問を受け各学校に伝達はしたが、今年も国旗掲揚していない学校があったとは愕然とする。定例校長会の場で話しをする。

呼子 好議員



Q 廃棄物処理について

①新焼却場の従業員は地元優先。旧施設の郷ノ浦、勝本、吉岐市環境社の従業員は失職。その雇用対策は。

②魚の残渣処理の一般廃棄物と産業廃棄物のすみ分けは。

③生ごみ、魚の残渣、牛糞をEM菌・酵素菌を利用して有機肥料で農産物

を作り出す産廃の再利用の実例は全国にある。循環型社会の構築を。

A 地元雇用優先

市長

①一般廃棄物処理施設計画の立地条件の中で、現地の人を雇用する約束がある。委託業者に自社での雇用対策を要請。

②魚の残渣は、魚屋などの商店から出る物は一般廃棄物、加工業者の物は産業廃棄物。

③循環型社会をやる。そういう方向に進む事に異論はない。

Q 長崎国体成功のために

平成26年吉岐ではソフト

ボール成年女子、自転車(ロード)の会場となる。島民

一体となつて、おもてなしの心で歓迎

し大会を成功させ、そして吉岐をアピールする絶好の機会である。教育長

管轄を市長直轄と改め、職員の増員

を含め国体準備室

の体制強化をし、交流人口の拡大に努めるべき。

A 教育長管轄がベスト

市長

県下8市7町が教育委員会の所管である。職員を増員を図り、公式大会ができる環境と施設を整備したい。今後、九州大会等フル活用し交流人口の拡大を図る。

Q 吉岐市の特区申請

吉岐の自然景観と文化遺産(古墳群・神社・寺)と豊富な食グルメを活かした特区申請で、国の省庁横断型交付金を活用するための研究を。

A 特区の研究をする

市長

地域特性を活かした産業の集積や新規事業の創出など、地域経済の活性化に効果がある。県内の吉岐・対馬・五島の国有資源を活かした総合特区の申請に向け進めている。吉岐の景観・文化遺産・食・観光等について特区を研究する。



市役所本庁舎屋上に掲げられる国旗



大谷公園入り口の綿井さん作成の「がんばらんばちゃん」みんなで「がんばらんば国体」を盛り上げましょう!

鵜瀬 和博 議員



◎活かせ、職員力

①本市の抱える課題解消には市長のリーダーシップと職員の力は必要不可欠。若手職員の起用や職歴、年齢にとらわれない昇給・昇格制度や人事考課制度導入の任期中実施

に向けた進捗状況は。
②職員提案型企画コンペの実施に向けた研究成果と進捗状況は。毎年実施の職員ミーティングの感想と成果は。
③管理職会議は、本市経営戦略会議。市長の考えは。

▲職員の士気高揚を図る

市長

①人事評価システムの運用を検討しているが、取組が遅いという指摘は甘んじて受ける。職員組合と交渉している段階。

等での政策立案能力を高めていきたい。

◎観光振興の展望は

①集客に向け、地域間競争が激しさを増す中、福岡事務所は高評価。また、県アジア・国際戦略やフエリーきずな就航など海外集客も含め今後の情報発信や交流人口拡大に向けた構想は。
②島内外の誘客のため県補助を活用した電気自動車急速充電設備を博物館に設置を。

▲観光対策が実を結びつつある

市長

①九郵やORCの乗降客数は、前年比率0.5%の減少で下げ止まりつつある。梅屋庄吉の妻トクが本市出身である事から国内外にこれを発信していく。
②現在島内では電気自動車は2台。民間業者の動向等も注意していく。
島外からの誘客状況により設置も検討する。



一支国博物館に設置された梅屋トクさんの像

②職員提案制度要綱を策定中で4月から運用する。30代の職員を中心に歳入確保対策の具体的な提案も受けている。
③平成26年度に開催される国体と25年度のプレ開催に向けて部長会

町田 正一 議員



◎病院企業団加入について

①精神科が休床してからのカッシュフロー（手持ち現金）は。
②病院職員（ドクター含む）の企業団加入に向けての意志統一の努力は。

③加入の場合、一旦退職扱いとなる職員への処置と退職金の調達をどうする。
④23億円に上る累積欠損金の処理は。
⑤加入に向けて議会議決を求めるべき。

▲改革のタイムリミットはこの1年

市長

①23年4月に2億4千万円あった現金預金は1月末で1億5千万円。本年11月にも資金不足の恐れがある。委員会や議会とも対応を相談したい。

は資本金の減少、4億円は市民病院の土地を帳簿計上という形で処理できる。
⑤加入条件をクリアした上で市議会の議決を求めたい。

◎特養ホーム建設計画

①老朽化した現施設は、厚生委員会も6年間にわたり建て替えを申し入れて来た。当初案の鯨伏地区で設計料も支払っている。液状化対策をして着工すべき。

②特別養護老人ホームの待機者は60人であるが、老人ホームの待機者は何名か。

▲液状化対策の調査をする

市長

①当初予定地を否定するものではない。液状化対策の費用を調査する。
②老人ホームは現在155名の待機者がおられる。



現 特別養護老人ホームと養護老人ホーム前の建設候補地

②病院長には承諾を受けている。医師も含めた職員にも医局会、改善委員会を通じて周知。
③153名分で14億8千万円が必要。退職手当償で対応。
④23億円の累積欠損金の処理は、19億円

深見 義輝 議員



◎ 安心安全な教育環境

① 昨年の東日本大震災において、学校施設はもとより児童や生徒、教職員まで犠牲となった。教育現場における危機管理マニュアルの作成状況と現状の取り組みは。
 ② 教育現場の多様化する問題に対しての教育委員会及び、学校や保護者、地域との共有した対応状況は。
 ③ 長期欠席（不登校）の児童生徒が多いと聞く。原因が分かりにくいため長期化する恐れがあるが、現状とその対応は。

◎ 避難訓練を実施
 教育長

① 防災計画は各校で毎年作成し、県の安全管理の手引きに基づき見直しを行い、年間最低1回避難訓練を実施している。
 ② 諸問題に対してはPTA及び学校支援会議等を通じ、保護者、地域及び学校の協力のもとに対応。
 ③ 不登校の理由はいじめを除く友人関係を巡る問題と、部活動での不適応等ですが、その状況は昨年度に比べ大きな変化はなし。不登校児童等に対しては担任だけでなく学校全体で対処し、スクールカウンセラー事業及び心の相談員による対応をしている。

る様であるが、現在の状況と課題は。そして今後の学校運営の在り方について質す。

◎ 小学校統廃合は慎重に
 教育長

複式学級を有する小学校は10校、今後この状況で推移の見込み。
 小学校は地域文化の拠点という点から、統廃合は性急に実施すべきでない。

◎ 将来の学校運営

小学校においては、児童の減少に伴い複式学級の学校が増えてい



箱崎小学校3・4年生の複式学級

音嶋 正吾 議員



◎ 真の指導者とは

① 地方の首長がクロージングアップされている。リーダーとしての資質が問われているが、市長の見解は。

② 指導者には、「総合力・胆力・人心掌握力」が要求されると考えるが、市長の見解は。
 ③ 2035年には、本市の推計人口は1万6千753人に減少すると新聞報道がある。短期的・中長期的取組について。

◎ 信頼関係が第一
 市長

① 職員で構成された実行組織をまとめること、その為には信頼関係が大事。目標達成のため知恵を絞

り、制度を上手に活用してチャレンジ精神を失わないこと。行政の最大の責務は危機管理である。

◎ 同一步調で
 市長

② 「やってみせ、いって聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」及び、「話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず」この名言を肝に銘じて取り組む。
 ③ 今までの取組に加え、光ケーブルによるIT環境を活かした産業の創出・誘致、また新エネルギーの開発・誘致に繋げたい。

◎ 玄海原発と吉岐

① 原発再稼働についての市長の見解は。
 ② 九電は、E

PZの拡大措置に伴い関係自治体と原子力安全協定を締結すべきであるが、その



佐賀県玄海町にある九州電力玄海原子力発電所

2月会議で決めたこと 議案と審議結果一覧表

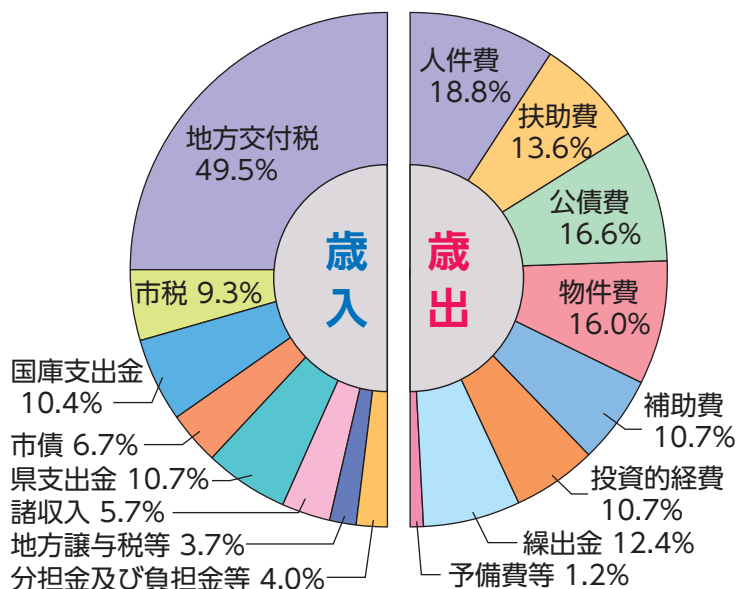
番号	議 案 内 容	付託委員会	本会議採決結果		
議案1	桜木団地公営住宅新築工事請負契約の変更		2.14	全会一致	可決
議案2	高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画の策定	厚生	3.16	全会一致	可決
議案3	県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案4	市長の調査等の対象となる法人を定める条例制定	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案5	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案6	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案7	嘱託職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案8	公民館条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案9	体育施設条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案10	スポーツ基本法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案11	芦辺浦住民集会所条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案12	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	厚生	3.16	全会一致	可決
議案13	介護保険条例の一部改正	厚生	3.16	全会一致	可決
議案14	芦辺町資源化センター条例の廃止	厚生	3.16	全会一致	可決
議案15	死亡獣畜取扱場条例の一部改正	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案16	市営住宅条例の一部改正	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案17	水道水源保護条例の一部改正	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案18	三島航路船客待合所条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案19	消防関係手数料条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案20	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案21	勝本町優良牛の保留に関する条例失効に伴う経過措置条例等の廃止	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案22	施設の指定管理者指定（自動車教習場、高等職業訓練校）	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案23	施設の指定管理者指定（筒城浜ふれあい広場、マリパル吉岐、シーサイド小水浜）	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案24	あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案25	八幡浦地区特定漁港整備工事請負契約の変更	産業建設	3.16	賛成多数	可決
議案26	H23年度一般会計補正予算（第9号）	予算特別	3.16	全会一致	可決
議案27	H23年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	厚生	3.16	全会一致	可決
議案28	H23年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	厚生	3.16	全会一致	可決
議案29	H23年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	厚生	3.16	全会一致	可決
議案30	H23年度簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案31	H23年度下水道事業特別会計補正予算（第3号）	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案32	H23年度特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算（第3号）	厚生	3.16	全会一致	可決
議案33	H23年度三島航路事業特別会計補正予算（第3号）	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案34	H23年度水道事業会計補正予算（第2号）	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案35	H24年度一般会計予算	予算特別	3.16	全会一致	可決
議案36	H24年度国民健康保険事業特別会計予算	厚生	3.16	全会一致	可決
議案37	H24年度後期高齢者医療事業特別会計予算	厚生	3.16	全会一致	可決
議案38	H24年度介護保険事業特別会計予算	厚生	3.16	全会一致	可決
議案39	H24年度簡易水道事業特別会計予算	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案40	H24年度下水道事業特別会計予算	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案41	H24年度特別養護老人ホーム事業特別会計予算	厚生	3.16	全会一致	可決
議案42	H24年度三島航路事業特別会計予算	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案43	H24年度農業機械銀行特別会計予算	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案44	H24年度病院事業会計予算	厚生	3.16	全会一致	可決
議案45	H24年度水道事業会計予算	産業建設	3.16	全会一致	可決
議案46	ケーブルテレビ施設条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案47	精神障害者福祉ホームB型設置及び使用に関する条例の全部改正	厚生	3.16	全会一致	可決
議案48	職員定数条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案49	附属機関設置条例の一部改正	総務文教	3.16	全会一致	可決
議案50	父子家庭支援策の拡充を求める意見書の提出		3.16	全会一致	可決
議案51	人権擁護委員候補者の推薦（西 高正氏、松野美幸氏）		3.16	全会一致	了承

ことしの予算決めました。

平成24年度予算 総額291億4,272万2千円

※一般会計当初予算 191億1,000万円

- ◆**地方交付税**
国から交付されるもので、吉崎市が自由に使えるお金。
- ◆**国庫・県支出金**
国・県から交付される使い道の決められたお金。
- ◆**市債**
吉崎市の借金
- ◆**地方譲与税**
国が吉崎市に代わって徴収してくれたお金。
(地方道路税、自動車重量税、航空機燃料税等)
- ◆**分担金及び負担金等**
受益者負担金、事業負担金、使用料等



- ◆**扶助費**
生活保護や児童手当、障害者福祉などの給付に充てるお金。
- ◆**公債費**
吉崎市の借金返済に充てるお金。
- ◆**補助費**
主に、市が市内の団体等に補助するための交付費用や負担金のこと。
- ◆**投資的経費**
道路の新設や小中学校の耐震工事などの建設事業に使うお金。
- ◆**緑出金**
市民病院や下水道事業などの特別会計へ支出するお金。
- ◆**予備費等**
災害など緊急を要する場合に、予算外の支出や予算超過の支出に充てるためのお金。

※特別会計当初予算 100億3,272万2千円

(単位：千円、%)

会計名	平成24年度 当初予算額 (A)	平成23年度 当初予算額 (B)	増減額 (C)	増減率 (C) / (B)
国民健康保険事業	4,738,586	4,676,861	61,725	1.3
内 事業勘定	4,601,487	4,545,176	56,311	1.2
内 直営診療施設勘定	137,099	131,685	5,414	4.1
後期高齢者医療事業	306,594	294,216	12,378	4.2
介護保険事業	3,002,554	2,906,209	96,345	3.3
内 保険事業勘定	2,972,312	2,871,505	100,807	3.5
内 介護サービス事業勘定	30,242	34,704	△ 4,462	△ 12.9
簡易水道事業	895,965	920,871	△ 24,906	△ 2.7
下水道事業	401,985	419,656	△ 17,671	△ 4.2
特別養護老人ホーム事業	453,214	1,577,828	△ 1,124,614	△ 71.3
三島航路事業	121,224	123,740	△ 2,516	△ 2.0
農業機械銀行	112,600	123,067	△ 10,467	△ 8.5
計	10,032,722	11,042,448	△ 1,009,726	△ 9.1
当初予算総額	29,142,722	33,777,448	△ 4,634,726	△ 13.7

H24年度 一般会計予算ピックアップ

あなたに関わる予算の項目をピックアップしてみませんか？

きっとあなたも誰かを支え、誰かに支えられています。
市民全体で寄り添い、助け合い、そして未来へとつなぐ
“無駄のないぎやま市”を一緒に作りましょう。

※このコーナーは、7月開催予定の「議会報告会」の資料となります。



議会

1 議員報酬等 (1年間分) 9,497万2千円

- ・ 議長 (月額) 380,000円
- ・ 副議長 (月額) 330,000円
- ・ 議運、常任委員長 (月額) 315,000円
- ・ 議員 (月額) 300,000円

2 議員共済会負担金 4,173万2千円

3 議長交際費 40万円

4 議事録作成費 378万5千円

5 議会だより印刷製本費 139万2千円



平成24年度消防署新規採用の若き精鋭たち

4 FM告知・コミュニティ放送局防災連携事業 2,100万円

5 広報いき 印刷製本費 481万9千円

6 ぎやま市ホームページ関連費 114万7千円

1 職員給与(1年間分) 46億4,286万3千円

- ・ 市長 (月額) 800,000円
- ・ 副市長 (月額) 640,000円
- ・ 教育長 (月額) 576,000円
- ・ 正職員数 545人 (平成24年4月現在)
- ・ 嘱託職員数
 - 第1種 139人 (合併前から平成30年度までの雇用者)
 - 第2種 38人 (平成21年4月施行条例による雇用者)

2 市長交際費 200万円

3 島外通勤・通学者交通費補助金 (乗船運賃) 920万円

7 市役所庁舎等管理費 (市庁舎関連) 9,824万8千円

8 コミュニティ施設バリアフリー化補助 600万円

9 地籍調査 2,598万5千円 (56%県)

福祉・児童

① 乳幼児・母子・寡婦
福祉医療費給付
3,600万円 (50%県)

② 0～3歳未満児の医療費無
料化分
1,200万円 (90%地方債)

③ 出産祝い金
1,330万円 (81%地方債)



④ 子育て支援拠点事業
1,379万7千円 (65%国)

⑤ 障害者自立支援
(医療費、生活支援費)
5億5,822万7千円 (74%国県)

⑥ 敬老 (80歳以上)
長寿 (満100歳) 祝い金
2,053万5千円

⑦ 配食サービス委託 (社協)
2,932万8千円
(90%地方債)

⑧ 老人入湯助成金
(65歳以上)
1,208万6千円

⑨ 生活保護費 (対象世帯385件)
9億1,298万5千円
(75%国県)

⑩ 児童扶養手当 (母子・父子
家庭) 給付金
1億6,052万3千円 (33%国)

⑪ こども手当 (中学校終了ま
での子) 給付金
5億2,209万円 (87%国県)

⑫ 社会福祉協議会運営事業費
3,121万4千円

⑬ 養護老人ホーム運営費
2億8,595万7千円

⑭ 保育所運営費
(認可6・委託1・へき地6)
5億4,754万9千円 (10%国県)

⑮ (新規) 病児保育 (生後4か
月～小学校3年生)
340万円 (67%国)

教育・文化



4月6日 勝本中学校入学式

① 小学校特別支援教育支援
1,620万円

② 小学校校舎等耐震補強及び
改修
1億560万円
(23%国、66%地方債)

③ 中学校スクールバス、スク
ールポート運行
5,600万円

④ 廃校中学校管理経費
297万円

⑤ 一支国博物館管理費
5,000万円 (50%県)

⑥ しまごとプロジェクト (博物館拠点事業)
3,973万3千円 (50%県、46%地方債)

⑦ 文化財保存整備事業
1,801万1千円

⑧ 第69回国民体育大会推進費
1億4,980万6千円
(27%県)

⑨ 学校給食費
2億3,089万9千円

保健・環境



BCG予防接種の様子

1 健康増進事業
(健診、がん検診等)
2,946万3千円 (12%国県)

2 母子保健検診委託
(妊婦・乳幼児健診等)
3,290万9千円
(25%国県)

3 予防接種委託
(インフルエンザ、ポリオ、
子宮頸がん等)
6,460万7千円 (24%県)

4 野犬捕獲業務委託
469万2千円

5 海岸漂着ごみ撤去
566万7千円 (60%県)

6 リサイクルセンター運営
委託費
1,993万9千円

7 古紙等資源化・リサイク
ル処理委託
4,863万3千円

8 一般廃棄物処理業務委託費
2億1,004万5千円

9 クリーンセンター管理運
営費
1億5,131万7千円

10 郷ノ浦、勝本、石田の焼却施設解体
2億6,306万2千円
(17%県、78%地方債)

11 汚泥再生処理センター管理運営費
9,508万6千円

12 合併処理浄化槽設置整備補助
8,970万円 (60%国県)

13 (新規) 住宅用太陽光発電設備設
置補助 (1基6万円)
180万円



クリーンセンターへのゴミ搬入

病院費

1 市民病院乗合タクシー、連絡
バス運行業務委託
323万5千円

2 医学修学、医療技術修学
資金貸付金
2,160万円

3 病院事業特別会計への繰
出金
6億5,571万7千円

建設・水道

① 市道維持補修
8,478万2千円

② 道路新設改良(補助事業)
1億6,999万4千円
(68%国、30%地方債)

③ 道路新設改良(単独事業)
4,259万1千円

④ 道路新設改良(起債事業)
1億9,889万4千円



道路改良事業(継続)住吉湯の本線

⑤ 河川整備
3,053万円(33%国)

⑥ 急傾斜地崩壊対策
4,500万円(50%県)

⑦ 街なみ環境整備
1,827万9千円(66%県)

⑧ 民間木造住宅耐震関係支援
220万円(59%国県)

⑨ 公営住宅消火器整備
525万円

⑩ 住宅長寿命化マスタープラン作成
300万円(45%県)

⑪ (新規) 簡易水道施設漏水調査
500万円

⑫ 湯ノ本浦簡易水道施設整備
1億8,801万円
(50%国、24%地方債)

⑬ 石田地区簡易水道施設整備
1億1,084万円
(50%国、23%地方債)

⑭ 漁業集落排水整備(芦辺地区)
5,551万4千円
(60%県、23%地方債)

⑮ 公共下水道整備(片原・本町・先町地区)
1億3,719万2千円
(50%国、26%地方債)

消防・防災

① 常備消防費
4億3,909万3千円(9%県)

② 消防団運営費
8,526万2千円

③ 消防施設整備費
3,267万2千円(40%国、56%地方債)

④ 消防ポンプ操法(地区～県)大会経費
1,202万3千円



「一秒でも早く正確に」をモットーに消防署員の救助訓練

農林・水産



自慢の老岐牛を育てます(郷ノ浦町の山本さん)

① 有害鳥獣被害防止対策
1,609万5千円

② 地域肉用牛緊急増頭対策
(200頭分)
1,600万円

③ (新規) 肉用牛淘汰更新対策補助(600頭分)
1,200万円

④ 家畜導入事業補助(70頭分)
966万円(67%県)

⑤ 和牛共進会費(全国大会負担金及び応援者旅費)
2,111万5千円

⑥ 土地改良施設維持管理適正化
2,777万円

⑦ ふるさと農道緊急整備
7,635万円(90%地方債)

⑧ 県営圃場整備
8,476万2千円
(17%県、73%地方債)

⑨ 農地・水・農村環境保全向上対策
3,468万5千円(30%県)

⑩ 中山間地域等直接支払制度
1億8,189万9千円
(75%県)

⑪ 保全松林緊急保護(伐倒焼却)
1,141万1千円(64%県)

⑫ 松くい虫航空防除等
572万9千円(83%県)

⑬ アワビ種苗センター管理費
6,316万6千円

⑭ 漁船機器導入補助金
800万円

⑮ 漁船保険掛金5%補助(5漁協)
697万1千円

⑯ 離島漁業再生支援交付金(漁家977戸)
1億3,387万3千円(75%県)

観光・商工

① 博多駅前観光物産PR
257万円

② 商工振興イベント等補助
783万円

③ 地域活性化イベント開催補助
1,493万円(60%地方債)

④ 福岡事務所費
1,371万4千円

⑤ イルカパーク管理費
2,377万5千円

⑥ 国民宿舎老岐島荘改修
1億6,951万7千円

⑦ 筒城浜ふれあい広場管理費等
903万4千円

⑧ 海水浴場監視
1,207万5千円

⑨ 島外スポーツ団体誘致
720万円

大浜海水浴場

① ㉔岐人権擁護委員協議会	60万円
④ 福岡行政相談委員協議会㉔岐支部	10万円
⑦ 長崎県離島航空路線再生	941万2千円
⑩ ブラジル長崎県人会創立50周年記念事業	3万7千円
⑬ ㉔岐納税貯蓄組合連合会	2万7千円
⑯ ㉔岐市戦没者慰霊奉賛会	189万1千円
⑰ 傷痍軍人会	7万2千円
⑲ 地区遺族会	77万6千円
㉑ 社協事務局設置費	2,478万7千円
㉓ ㉔岐市老人クラブ連合会	78万2千円
㉕ 母子寡婦福祉連合会	56万円
㉗ ㉔岐島リハビリテーション研究会	11万円
㉙ 市食品衛生協会	4万円
㉛ 食生活改善推進員活動費	211万円
㉝ 被爆者友の会	11万円

② ㉔岐地区沿岸警備協力会	25万円
⑤ 生活バス路線等運行対策費	73万円
⑧ ㉔岐地区交通安全協会	462万円
⑪ ㉔岐間税会	9万円
⑭ たんぽぽの会	35万円
⑰ ㉔岐市連合遺族会	18万4千円
㉑ 精神障害者家族の会	9万円
㉓ 民生委員活動費	706万8千円
㉕ 民児協・慰霊祭事務局運営費	520万円
㉗ 単位老人クラブ	658万円

③ 更生保護協会㉔岐支部	76万円
⑥ 地方バス路線維持費	6,880万円
⑨ 幼児交通安全クラブ活動費	16万円
⑫ ㉔岐税務署管内税務連絡協議会	9万円
⑮ ㉔岐市身体障害者福祉協会	120万円
⑰ 手をつなぐ親の会	9万6千円
㉑ 地域活動所「のぎくの丘」運営費	200万円
㉓ 社協ボランティアセンター活動費	80万9千円
㉕ シルバー人材センター	400万円
㉗ 町老人クラブ連合会	181万9千円

平成24年度 各種団体補助金

総額 2億8,750万円



④④ 圃場整備組合運営費(原田地区)	100万円
④③ 漁業指導士活動事業	10万円
④⑥ コミュニティ施設管理費	30万円
④⑨ 防火委員会	30万円
⑤② 婦人消防隊活動費	32万円
⑤⑤ 市中学校体育連盟	690万3千円
⑤⑧ 市PTA連合会	16万円
⑥① 市美術協会	9万6千円
⑥④ ㉔岐子ども劇場	32万円
⑥⑦ ㉔岐神楽保存会	16万円

④① 緑の少年団運営費	16万円
④④ 県中小企業団体中央会	2万8千円
④⑦ ㉔岐イベント振興会	1,000万円
⑤① 自主防災組織運営費	8万8千円
⑤③ 市学校図書館協議会(小学校)	10万8千円
⑤⑥ ㉔岐島「島の科学」研究会	14万4千円
⑤⑨ 市青年団連絡協議会	31万円
⑥② 市文化団体協議会	114万5千円
⑥⑤ 市青少年健全育成連絡協議会	192万円
⑥⑧ 市体育協会	1,158万7千円

⑥⑥ 担い手育成総合支援協議会	100万円
⑥⑦ 認定農業者協議会活動支援事業費	301万円
⑥⑧ 土地改良区経常経費	4,216万8千円
⑥⑨ 土地改良区経常経費(刈田院地区)	400万円
④② 特定非営利活動法人長崎県水難救済会	13万円
④⑤ 商工会運営費	1,599万1千円
④⑧ ㉔岐観光協会	2,281万9千円
⑤① 諸津私設消防部活動費	8万円
⑤④ 市学校図書館協議会(中学校)	5万4千円
⑤⑦ ㉔岐文化協会	8万円
⑥① 市地域婦人会連絡協議会	132万円
⑥③ 文化伝承グループ活動費	64万円
⑥⑥ 公民館運営協議会	197万円
⑥⑨ 国民体育大会実行委員会	1,277万9千円



芦辺町 青嶋公園



郷ノ浦町 出合いの村

平成24年度 指定管理者一覧

番号	施設名	指定管理者	指定管理料
1	青嶋公園	壱岐市森林組合	580万円
2	壱岐市立一支国博物館	株式会社 乃村工藝社	5,000万円
3	壱岐市職業訓練校	壱岐高等職業訓練協会	0円
4	壱岐市自動車教習場	(株)共立自動車学校	0円
5	壱岐市シーサイド小水浜	壱岐学友会	36万円
6	壱岐市国民宿舎壱岐島荘	(財)壱岐市開発公社	0円
7	マリパル壱岐	(有)マリパル壱岐	500万円
8	筒城浜ふれあい広場	壱岐市観光協会	257万円
9	壱岐市郷ノ浦町デイサービスセンター	壱岐市社会福祉協議会	642万3千円
10	壱岐市勝本町ふれあいセンターかざはや	壱岐市社会福祉協議会	2,742万9千円
11	壱岐市芦辺町クオリティライフセンターつばさ	壱岐市社会福祉協議会	1,783万9千円
12	壱岐市石田町総合福祉センター	壱岐市社会福祉協議会	1,270万8千円
13	勝本町総合運動公園	(株)壱岐カントリー倶楽部	677万2千円
14	へい死獣畜一時保管施設	壱岐市農業協同組合	0円
15	壱岐市ケーブルテレビ施設	関西ブロードバンド(株)	0円
16	壱岐出合いの村	壱岐出合いの村振興会	2,750万円
17	壱岐市猿岩物産館	壱岐出合いの村振興会	300万円
18	壱岐風民の郷	壱岐風民の郷協議会	630万円
19	壱岐市印通寺共同店舗	石田町商店連盟	60万円
20	壱岐市三島診療所	医療法人 玄州会	0円



勝本町 風民の郷



石田町 マリンパル壱岐

議案名番号 (6頁表参照)	久保田恒憲	呼子好	音嶋正吾	町田光浩	小金丸益明	深見義輝	町田正一	今西菊乃	市山和幸	田原輝男	豊坂敏文	中村出征雄	鶴瀬和博	榊原伸	久間進	大久保洪昭	瀬戸口和幸	牧永護	中田恭一	賛成	反対	結果
議案25 八幡漁港契約 変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	17	1	採択

市山 繁議員は議長のため採決には入りません。

わたしたちの願い



市民の意見が陳情・請願として議会に寄せられ、社会情勢や市の財政を考慮しながら慎重な取扱いをして結論に至った。

議員発議

父子家庭支援策の拡充を求める意見書

記

父子家庭が年々増えており、多くの父子家庭も母子家庭同様、経済的に不安定で、子育て等でも多くの課題を抱えています。が、父子家庭と母子家庭では、行政による支援の内容に大きな差がある。

児童扶養手当法改正により平成22年8月1日から、母子家庭の母を支給対象としていた児童扶養手当が父子家庭の父にも支給されることになった。しかし、このほかにも母子家庭が受けられる行政による支援制度(就労支援や技能習得支援、福祉貸付金、自立支援給付金など)の多くが、父子家庭では受けられない。

よって、政府におかれては、対象が「母子家庭」に限られている諸制度に関して、「父子家庭」も対象とするよう改善を行うとともに、以下の項目について速やかに実施することを強く要望する。

1. 遺族基礎年金の父子家庭への拡充策として、死別の父子家庭の父においても支給対象とするとともに、父と子が共に暮らしているも子に遺族基礎年金が支給されるよう改正すること。

2. 母子寡婦福祉資金貸付金、高等技能訓練促進費事業及び特定就職困難者雇用開発助成金の対象を父子家庭にも拡大すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年3月16日

長崎県杵岐市議会

内閣総理大臣 外関係機関に
意見書を送付した。

★お知らせ

議会運営委員会委員の変更

中村出征雄議員が議会運営委員(副委員長)を辞任されたことにより、新しく深見義輝議員が委員に着任し、副委員長には小金丸益明議員を選任しました。



郷ノ浦町 弁天崎公園

委員会レポート

予算特別委員会

委員長：豊坂 敏文
副委員長：鶴瀬 和博
委員：全議員
(議長・オブザーバー)

定例会付託議案

平成23年度一般会計補正予算(第9号)及び平成24年度一般会計予算の審査を行い可決した。

〈委員会所見〉

- ① 第2種嘱託職員の日額報酬と、臨時職員の日額賃金の額の逆転を解消するため、早急な改正を。
- ② 市単独事業を含め、新規事業等の周知の在り方を、市民目線に立って詳細に分かりやすくすべき。
- ③ 民間建築物吹付アスベスト改修支援事業は、環境問



- 題改善強化策の一環として、行政の指導力で早急に取り組みを。
- ④ OA機器レンタル契約の透明化を図るべき。
 - ⑤ 中学校廃校跡地の活用策と管理費用の明確化を早急に。
 - ⑥ 原の辻ガイダンスの活用策を検討すべき。

厚生常任委員会

委員長：町田 正一
副委員長：市山 和幸
委員：鶴瀬 和博、豊坂 敏文
音嶋 正吾、久保田恒憲

定例会付託議案

本委員会に付託された、国保・介護予算、病院事業予算、その他焼却場関連条例、し尿処理場関連条例、特養及び老人ホーム、直営診療所の予算について、すべて原案可決とした。

① 介護保険事業

年間29億7千万円の介護保険事業は、3年に一度事業計画が見直され、本年が第5期目の計画策定となる。この事業計画の見直しに伴い、介護保険料を3千800円から4千970円と大幅アップせざるを得ない。高齢化に伴うこの3年間

合併時に

で基金残が1千400万円程度と落ち込む一方で、特養ホームの申し込み待機者は60名、老人ホームは150名など、介護サービスのニーズは年々増加している。第5期事業計画での負担増はやむを得ない。

② 国民健康保険事業
平成24年度所得確定後、国保税についても標準世帯において年額3万円以上の負担増をお願いせざるを得ない。

〈委員会所見〉

もはや吉岐市のような離島で、少子高齢化が進み所得も低下傾向にある自治体では「介護保険制度」「国民健康保険制度」の維持すら困難になっている。広域化や国県の補助率増など、抜本的な改革を求めざるを得ないが、我々市民も特定健診等の受診を心がけ、ぜひ「元気に老いる」を心がけていく事が肝要である。

6億円以上あった基金残が4千万円となり危機的状况の中、平成24年度は一般会計から2億円程度の予算繰入れとなった。



健診を受けて安心生活「健康的な毎日を送りましょう」



渡良浦のフェリーみしま発着所

総務文教常任委員会

委員長：今西 菊乃
副委員長：久間 進
委員：中田 恭一、榊原 伸好
小丸益明、呼子 好

定例会付託議案

議案20件を審査し、全議案可決した。

〈委員会所見〉

① 老岐市嘱託職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について

第2種嘱託職員の「産前産後休暇(無給)」を追加することにより、今までは出来なかった社会保険等で産休や育児休暇の手続きができる。また、特に保育士・看護師・介護士等については雇用条件を見直す必要がある。

② 老岐市体育施設条例の一部改正について

廃校のグラウンドと

体育館は、教育委員会の管理であり管理費もかなりかかってくる。地元の利用回数が少ない所は廃止すべき。施設へのいたずら等も増えて来るので、跡地利用について検討し早めに結論を出すべき。

消防団の定員は団員の確保が難しいので減員となっている。団員一人当たりの人口は30人としている。人口に対する団員の割合は充足しているが、1千200人の定数に対し35名の不足である。加入促進への意識向上に努めるべき。

③ 老岐市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

④ 三島航路待合所の位置を変更する条例について

渡良浦の待合所は仮設ではあるが当分は使用できる。対応年数を考慮し本施設の計画はすべき。

産業建設常任委員会

委員長：田原 輝男
副委員長：大久保洪昭
委員：牧永 護、瀬戸口和幸
中村出征雄(欠席)
深見 義輝、町田 光浩

定例会付託議案

議案15件の付託を受け、審査の結果、委員会の意見を付して全議案可決した。

① 老岐市死亡獣畜取扱場条例の一部改正は、指定管理者に施設の管理等を行わせることができる改正。

② あらたに生じた土地の確認及びび字の区域の変更は、芦辺町箱崎諸津触字破戸ノ元地先の諸津漁港後諸津地区の公有水面埋め立てにより生じた土地の字の区域の変更。
③ 八幡浦地区特定漁港整

〈委員会所見〉

備工事請負契約の変更は、外防波堤の地盤改良作業中の特殊作業船が風浪により破損し、作業船の復旧が直ちに出来ず施工済の部分までを出来高として契約を変更するもの。

下水道加入率については水道と異なり、100%を目指すことが法律上義務付けられており、周辺環境に配慮しているかどうかの、市自体

桜木団地公営住宅(新築)



市営住宅 桜木団地 (芦辺町瀬戸浦)

あなたの声をお聴かせください

議会報告会

市内4か所にて

7月開催予定

壱岐市議会は、日頃の議会の活動を知っていただくとともに、市民皆様のご意見やご提言を直接お伺いし、議会審議への活用と議会運営の改善を図るため、議会基本条例にて年1回以上の議会報告会を開催することを決めました。

あなたと議会が直接対話する第1回目は、4月の市長選挙後において、新年度(骨格)予算に市長の政策を反映された補正予算が議会に提出され、6月会議で審査した後に開催する予定です。

詳しい日程等が決まり次第お知らせいたします。

※ 小中学生・高校生(保護者同伴)の参加も歓迎します。

議会報告会の内容

◆活動報告

- ①壱岐市議会基本条例と議会運営について
- ②委員会活動と平成24年度予算等の説明

- ・議会運営委員会
- ・総務文教常任委員会
- ・厚生常任委員会
- ・産業建設常任委員会

◆意見交換

- ①議会に対する意見・質問等
- ②市の予算に対する意見・質問等

あなたの疑問・質問に議員がお答えします。



市民の声

議会だよりクイズの応募の中で、お寄せいただいたご意見や感想をご紹介しますコーナーです。

AED設置場所一覧表をわざわざ送って頂き有り難うございました。吉岐市内には多くの場所に設置されているのですね。さっそくいつでも見ることができるよう電話機の近くの壁に貼らせていただきました。
24歳

お父さんといっしょにクイズの答えをかんがえました。図書カードあたりますように!!
10歳

私は幼いころ、よく「サンドーム」に行き遊んでいました。そのおかげで今よく泳げています。毎年毎年「サンドーム」の再開を望んでいます。もし再開したら絶対行きたいと思います。
12歳



地震や原発など島民が避難せざるを得ない場合、昼と夜ではいる場所がちがいます。具体的に、郷ノ浦にいる場合はどこどこへ避難して下さいなど、各家庭に事前に配布してもらう事などできませんか。また、島から避難の場合、船の手配、市の対応等どうなっているのでしょうか。津波の場合、水の流れ等気になります。
40歳
回答▶ご心配の件につきましては、地域防災計画の見直しの中で検討し、その結果を皆様にご周知致します。
(総務課 48-1111)

近所の方からの情報で「4/1から新しいフェリーが通うこと」「料金が安くなること」を聞きました。もっと詳しく知りたいです。
46歳
回答▶4月1日からの新船「フェリー ぎずな」就航に伴い、フェリー・ジェットフォイルの運賃(博多～吉岐～対馬航路のみ)が2割引となり、さらに従来の割引も適用となります。
(九州郵船 47-0003)

吉岐の人口減少を憂う1人です。対策として福岡・佐賀を通勤通学圏に入れるという考えを持っています。海上交通の進歩・発展により不可能ではないと思うのです。
75歳
回答▶現在、通勤・通学に対する補助金を設けており、42名ほどの利用者がおられます。
(政策企画課 48-1111)

車で走っていて、また歩いても空カバンがころがっています。その他のゴミもあります。自分さえよければいいのでしょうか。心がすごく痛みます。持って帰ってリサイクルに出しましょう。
59歳



みんなの宝島・吉岐

島全体が“わが家”
「クリーンな生活習慣」で
美しい自然を守りましょう!

第13回 議会だよりクイズ

沼津保育所の
お友だち



こはちゃん

せーかい!!!



たーくん

やったね!!



ねるちゃん

待ってるよ!!

第12回クイズの答え
 ① 通年議会 ② 696人(職員数を除く461人も正解) ③ 鯨伏小学校
 応募総数28人で全員が全問正解です。
 ご応募ありがとうございました。

～ 第12回クイズの当選者 ～
 徳村英子様 重本佳予子様
 市山璃奈様 小西英之様
 坂口美恵子様(順不同)
 おめでとうございます!

クイズに答えて
 図書カード(1,000円)
 が当たります。皆さんの
 ご応募待ってま～す!!

クイズ 次の問題に答えよう

- その① 平成26年開催の「長崎がんばらんば国体」でぎ岐開催の種目は何と何でしょう?
- その② あなたと議会が直接対話する市議会主催の会を何というかな?
- その③ 今年度の予算の中であなたに関わる予算は何個ありましたか? 何個でも正解としますが、聞きたいことや疑問に思うことなど、ご意見を添えてご応募ください。

ヒント この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後まで読んでみてください。

《応募方法》クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会への**ご意見・ご要望**などもお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。
 (当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》〒811-5521
 ぎ岐市勝本町西戸触 182-5
 ぎ岐市議会事務局 宛

《しめきり》平成24年5月31日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。



- 議会広報特別委員会
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 町田 光浩 |
| 副委員長 | 久保田恒憲 |
| 委員 | 瀬戸口和幸 |
| 委員 | 神原 伸 |
| 委員 | 町田 正一 |
| 委員 | 呼子 好 |

瀬戸口和幸

平成24年は、ぎ岐市議会にとりましては「通年議会元年」となります。その第1回目目の議会だよりをお届けします。

今回の定例会で審議した各会計予算案は、4月に市長選挙を控えていることにより、経常的経費、継続的経費、及び一定の政策的経費を組み込んだ骨格予算となっております。

提出された全議案、原案どおり可決されており、その概要については議会報告会の開催を計画しておりますので、その時市民皆様には報告致します。

ラジオやケーブルテレビによる議会中継、及び新たに企画しております議会報告会を通じて、議会の状況を知っていただくようになつておりますが、議会だよりがそのお役に立てるよう努めてまいります。

編集後記

○編集 議会広報特別委員会
 〒811-5521
 長崎県ぎ岐市勝本町西戸触 182-5
 TEL : 0920-42-1111
 FAX : 0920-42-0096
 【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp
 【URL】 http://www.city.iki.nagasaki.jp

○公職選挙法の規定について
 お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。
 市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。
 ぎ岐市議会議員一同

お知らせ
 ぎ岐市ホームページ
<http://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告および議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所本庁(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。



ぎ岐市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。